

平成 25 年度 事業報告

自 平成 25 年 4 月 1 日

至 平成 26 年 3 月 31 日

公益目的事業 1 文化の振興及び啓蒙を出版物等により行う事業

- (1) 定期刊行物「民友」(A5判)を、春季号に代わる「徳富蘇峰生誕 150 年記念特別号」と、夏季・秋季・新春号の年 4 回(392 号-395 号)発行した。平成 25 年は、文久 3 年(1863 年)3 月 14 日生まれの日付発行の春季号を記念特別号と銘打ち、48 ページから 80 ページに増ページしたうえ、通常号の内容は休載、蘇峰研究者 9 人の書き下ろし論考を掲載した。部数は通常号より 500 部多い 1,500 部を発行した。「民友」は会員と一般希望者に頒布したほか、蘇峰縁の団体・機関、図書館、マスコミ関係などに贈呈した。

・主な贈呈先

徳富蘇峰記念館(神奈川県二宮町)、蘇峰記念館(熊本県水俣市)、山中湖文学の森徳富蘇峰館、徳富蘆花記念文学館(群馬県渋川市)、熊本近代文学館、駿府博物館、国会図書館、静岡県立中央図書館、熱海市立図書館、静岡市立中央図書館、浜松市立図書館、沼津市立図書館、同志社大学、静岡大学、静岡文化芸術大学、浜松医科大学、静岡県立大学、常葉学園大学、日本大学国際関係学部、静岡理工科大学、静岡福祉大学、静岡産業大学、静岡新聞社・静岡放送、毎日新聞社、文部科学省

- (2) 徳富蘇峰書翰集編纂のための資料整理を進める。

公益目的事業 2 青少年育成事業

- (1) 第 37 回蘇峰会静岡県書道展を開催した。静岡新聞社・静岡放送、駿府博物館(静岡市葵区紺屋町)との共催事業。静岡県内に在学する幼稚園・保育園児、小・中・高校生、一般を対象に書作品を公募し、2,843 点の応募があった。静岡県書道連盟に委嘱して、最高賞の徳富蘇峰賞など大賞 55 点、優秀賞 294 点、団体奨励賞 7 点を選んだ。平成 26 年 3 月 15 日から 23 日まで駿府博物館で入賞作品による書道展を開催、最終日の 24 日に静岡新聞放送会館(静岡市駿河区)で表彰式を行った。